

伏木富山港の物流活性化に向けた取り組み

平成29年2月10日(金)
富山県商工労働部立地通商課

伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金

伏木富山港の利用に当たって、コスト比較やリードタイムの検証、またグリーン物流の観点からCO2削減による環境負荷の軽減などを検証するため、荷主企業が試行的に実施する輸送実験の必要経費に対して補助金を交付

対象	対象経費	要件	交付額	限度額
トライアル 荷主企業	国内陸上輸送費、梱包料、国内荷役料、輸出入諸経費、海上輸送費	① 伏木富山港の物流拠点性の向上に資すること ② 事業実施により50TEU以上の取扱いが見込まれること ③ モーダルシフト、リスク分散、物流の効率化に資すること	対象経費の1/2以内	100万円
シベリアランド ブリッジ特別枠 (H26.4～企業募集)	国内陸上輸送費、梱包料、国内荷役料、輸出入諸経費、海上輸送費、 <u>シベリア鉄道輸送費</u>	① 伏木富山港の物流拠点性の向上に資すること ② 事業実施により50TEU以上の取扱いが見込まれること ③ モーダルシフト、リスク分散、物流の効率化に資すること ④ <u>シベリア鉄道を利用してモスクワ方面と輸出入すること</u>	対象経費の1/2以内	<u>150万円</u>

限度額
1.5倍

ロシア極東へのラストポート



伏木富山港は、ロシア極東へのラストポート

ウラジオストク港まで2日



特にロシア向けが「強み」

充実した荷主企業奨励金制度

伏木富山港の利用率向上やシフト・新規貨物の取込みを重点的に支援するインセンティブ制度(5年間の期限付き)

新たなベースカーゴの集荷・創貨に取り組む
(全国トップクラスの手厚い内容)

主な制度概要

対 象		要 件	交付額	限度額	
荷主企業	シフト貨物 新規貨物	初年度	10~49TEU	1万円/TEU	200万円
		50~99TEU	1.5万円/TEU		
		100TEU以上	2万円/TEU		
	2~5年度	50TEU以上増加かつ 10%以上増加	前年度実績からの 増差分1万円/TEU	100万円	
		100TEU以上増加かつ 20%以上増加	前年度実績からの 増差分2万円/TEU	200万円	
商社・物流業者等		取引先荷主企業(2社以上)から、100TEU 以上集荷かつ前年度比50TEU以上増加	前年度実績からの 増差分2万円/TEU	200万円	

RORO船貨物

対 象		要 件	交付額	限度額
荷主企業	RORO船貨物(中古車以外)	100トン(又はm ³)以上の利用	前年度実績からの 増差分1万円/20トン(又はm ³)	100万円

内航RORO船輸送実験利用補助金

富山県では、北海道との物流ネットワークの多様化を図るため、苦小牧港と伏木富山港とを結ぶ内航RORO船の定期運航化に向けた取組を進めています。

対象	要件	交付額	限度額
トライアル荷主 集荷料、海上輸送費、配達料、その他必要と認められる費用 ただし、29年3月の寄港時に輸送する場合に限る	①伏木富山港の物流拠点性の向上に資する計画であること ②直近の3過年度で内航RORO船を利用した実績がなく、輸送実験として、コスト比較やリードタイム、輸送の安全性の検証に資すること	シャーシ1台あたり対象経費の1/2以内	50万円



平成28年度 RORO船 運航スケジュール			
苦小牧港		伏木富山港 (伏木地区)	
10/10(土)	20:30発	→	10/11(火) 10:30着
10/12(水)	13:00着	←	14:30発
11/2(水)	20:30発	→	10:30着
11/5(土)	13:00着	←	14:30発
3/18(土)	20:30発	→	10:30着
3/22(水)	13:00着	←	14:30発



(参考:高岡市の助成制度)

伏木港-苦小牧港RORO船利用助成金



対象	要件	助成額		限度額
		高岡市内企業	市外企業	
荷主企業 伏木港 - 苦小牧港 RORO船 貨物	新規貨物 または 前年度からの増加貨物	トレーラ 1台あたり 2万円	トレーラ 1台あたり 1万円	30万円